流通とＳＣ・私の視点

2008年１月３日

視点(880)

野球哲学と成果とイチロー選手(その３)!!

（流通とＳＣ・私の視点(879)から続く）

（６）野球のメカニズムを知り尽くしている野球ノウハウ

①イチロー選手は、ストライクゾーンだけ打つことができたら、自分より多くヒットを打つ人はいないと断言しています。でも、わけのわからない、手を出してはいけないタマに手を出してしまいます。ストライクやボールといったことではなく、手を出してはいけないと思うタマを打つからダメなのであって、普通に打てると思うタマを打ちにいけば打てると考え、ストライクゾーン以外でも手を出し、変なタマも打てるようになっています。イチロー選手が、よく変なタマを打ってヒットにする場合がありますが、あれは打ち損ねがヒットになっているのではなく、狙ってヒットにしているそうです。これは、イチロー選手の人並み外れた技術と反射神経が成せる技です。ストライクゾーンのみを打っていては、４割バッターにはなれないと断言しています。

②イチロー選手は、バッティング練習中に他の選手よりも一番多くフェンスを越えるそうです。それは、野球のバッターが最も成果を出すためには、バットの芯にタマを当てることであると考え、バットの芯にタマが当たれば自然とホームラン(フェンス超え)になるそうです。常に芯に当てる練習を通じて、打つとは何かを学んでいます。

③イチロー選手は、多くの選手は投手のあまいタマを打つことに専念しているのに対し、逆に、難しいタマを打つことを美学としています。投手が投げてから捕手に届くまで0.4秒(時速150㎞)の中で、いかに難しいタマあるいは相手投手の得意とするタマを打つかを心がけています。バッターボックスに立たなければわからない“何か”を得ようとしています。

④イチロー選手は、背面キャッチをよく行います。これは遊びで行うのではなく、目からタマが離れても取れるように練習しているそうです。試合中に油断してタマが見えなくなっても、体が自然にタマを取れるようにするための練習です。

（７）意外性のある野球ノウハウ

イチロー選手には、打者の場合でも守備においても、試合の流れを変える「ビッグプレー」があります。何事においても、ヒーローは意外性がなければなりません。単に記録上の選手は、大選手にはなれません。イチロー選手は、狙えばホームランは打てるそうです。だから、ここぞという時にホームランが打てるのです…と言っています。今の自分の立場から考えて、「何をすれば試合の流れが変わるのか？」「何をすればファンが喜ぶのか？」を熟知し、それをまた実現する技術を持っています。

（８）不可視分野を可視化する挑戦的な野球ノウハウ

イチロー選手は、次々と記録を塗り替えているのに、自分としては達成感がないそうです。しかし、常に挑戦的思考ですが、先の光は見えないし、先は真っ暗だそうです。いつか光が見えるのではなく、一生見えないだろうと言っています。ただ、真っ暗ですが、もがいて苦しんでいると光は見えてくると信じて野球をやっています。目に見えない何かが、目に見えるところにあれば難しくはないが、目に見えないところにあるから難しいと言っています。１つの分野を極めていくプロセスにおいては、見えるものと見えないものがあります。見えるものは原則化していき、見えないものは自らの能力を高めることにより、可視化しなければ高度なノウハウは構築できません。イチロー選手は、不可視である野球ノウハウの面を自らの能力を高めることにより可視化し、さらにレベルの高い野球ノウハウを確立しようとしています。何事においても、他人が見えないものを自分だけが見えるようになることが、上達したということができるのです。

このように、イチロー選手が創出してきた野球ノウハウは卓越したものがあります。それゆえに、「伝説を超えた男」と言われています。イチロー選手は天才打者と言われ、いとも簡単にヒットを打つ人とのイメージがありますが、実はものすごい重圧の中で、今までにない発想と行動で自身の野球ノウハウを磨き上げてきたのです。

また、ワールド・ベースボール・クラシック世界大会では、日の丸を背負(しょ)って王監督を世界一にし、また、選手を主体的に優勝に導いた努力と実績は、まさに日本の誇る世界的野球選手です。

私は、今まで野球の成果の理論の中で野村さん、長嶋さんを取り上げてきました。野村さんは捕手の立場を活用した観察力に基づく積み上げ型野球理論であり、長嶋さんはエンターテイメント性を活用した野球理論です。それに対して**イチロー選手は、技術と哲学が融合した五輪の書型の野球理論**です。

(株)ダイナミックマーケティング社[3]
代　表　六(むつ)　車(ぐるま)　秀　之

Copyright (C)1993-2008 Dynamic Marketing Co.,Ltd. All rights reserved.